

部 局	(会計課)	補 職	部 長	氏 名	会計管理者
-----	-------	-----	-----	-----	-------

1. 部局の使命

市の会計事務を統括する組織として、現金、有価証券、物品の出納・保管、現金及び財産の記録管理、決算の調製を担うとともに、各部局の正確かつ迅速な会計事務の遂行を支援することにより、適正で効率的な会計事務の実現を図り、市民の信頼に応えます。

2. 使命を遂行するための取り組み方針と、それに基づく取り組みの総括 方針 取り組みの総括

方針	取り組みの総括
<p>(1) 公金の安全かつ有利な運用 歳計現金をはじめとする公金の保管運用について、余裕資金を的確に把握したうえで、安全かつ有利に、効率的に運用します。</p> <p>(2) 適正で効率的な会計事務の推進 研修や日々の業務相談等の機会を通して、各部局の正確かつ迅速な会計事務の遂行を支援します。また、支援に必要な業務知識等の習得や共有を徹底し、当課職員のレベルアップを図ります。</p> <p>(3) 物品の有効活用 物品の有効活用を図り、自主財源の確保につなげます。</p>	<p>(1) 公金の安全かつ有利な運用 歳計現金については支払準備金の確保と運用のバランスに留意しつつ、収支見通しの精度を高めて余裕資金を的確に把握したうえで安全性を最優先に運用しました。また、基金については前年度から準備を進めていた一括運用を開始するとともに、これまで定期預金を中心であった運用を債券にも拡大しました。</p> <p>(2) 適正で効率的な会計事務の推進 財務会計事務全般を概説する基本研修のほか、個別の課題をテーマとした専門研修を歳出分野と歳入分野で各1回実施しました。また、庁内LAN「会計課ページ」を適宜更新し、財務会計事務に従事する各課職員のニーズに即した情報提供を行いました。</p> <p>(3) 物品の有効活用について ネットオークションを利用した不用車両の売却などを実施し、前年度を上回る収入を確保しました。</p>

3. 当年度目標と目標設定に対する振り返り等

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
1	<p>各部局の正確かつ迅速な会計事務の遂行支援</p> <p>○各部局職員向けに、財務会計事務全般を概説する基本研修(eラーニング)に加え、テーマを絞った専門研修を分野別を実施します。 *問い合わせの多い事項や誤りやすい事例を研修テーマとして優先的に選定</p> <p>○庁内LAN「会計課ページ」を各部局の会計担当職員のニーズに沿った有用性の高いものにレベルアップします。 *「会計課ページ」の更新 随時 *研修テーマ検討 8月～10月 *専門研修の実施(歳出分野) 11月頃 *専門研修の実施(歳入分野) 2月頃</p> <p>○当課職員の財務会計事務にかかるノウハウの共有・業務スキルの向上を進めます。 *適宜事務分担を見直す事務ローテーションやミーティングの実施、マニュアルの活用、各種研修への参加</p>	<p>○専門研修は、歳出分野を11月、歳入分野を2月に、実務上でミスの生じやすい事案や問い合わせの多かった事案をテーマに実施しました。</p> <p>○庁内LAN「会計課ページ」内の各コンテンツを更新するとともに、8月からの組戻手数料有料化や10月の消費税率改定に伴う留意点など、各課の財務会計事務に影響の大きい事案について適切な時期に情報発信しました。</p> <p>○係員がどの事務も担えるようにローテーションを行いました。定期的なミーティングの開催で課題の共有をすすめました。</p>	<p>○専門研修については、受講感想なども参考にしながら、事務担当者のニーズに合った研修テーマを設定します。</p> <p>○庁内LAN「会計課ページ」を充実させます。</p> <p>○引き続き当課職員の業務スキルの向上に取り組みます。</p>
総合計画			
5-2-①	公正で効果的・効率的な市政運営を進めます。		
基本政策			
0			

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
2	基金の一括運用の開始および進行管理 ○効率的な基金運用事務を推進します。 ＊積立基金の一括運用開始 5月末 ＊一括運用開始後、想定している事務手続等に不具合や改善点がないかの把握、さらなる事務フローの効率化のための見直し ＊一括運用の特性を活かし、債券も視野に入れた運用	○5月から一括運用を開始しましたが、運用事務は効率化（一連の事務で作成する帳票数は削減）されたものの金融情勢の悪化などから運用成績は想定を下回ることになりました。また、当課の事務処理だけでなく基金所管課の財務会計上の事務フローも大幅に変わるため、事務マニュアルを改訂するなど、円滑に対応できるよう取り組みました。 ○債券運用は長期債券の金利動向を注視しつつ実施時期を勘案してきましたが、秋以降超長期債の金利上昇が確実なものになったため11月に2銘柄で開始しました。	○一括運用は弾力的な運用が可能になるというプラス面がある傍らで、従来のやり方では事務量が一時期に集中するなどマイナス面も見られたため、運用期間の設定を見直すなど今後も効率化に向けて多角的に検討を加えていきます。 ○債券運用については、主に新発地方債を念頭に発行条件を想定しながら関係課と連携して判断します。
	総合計画		
	5-2-① 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます。		
基本政策			
	0		

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
3	<p>新・財務会計システムの導入準備</p> <p>○統合型データベースのリプレイスに伴う新・財務会計システムの導入に備えます。 *令和3年度(2021年度)より運用を開始する内部統制の内容に適合した事務フローを関係部局と連携しながら検討</p>	<p>○統合型データベースは現行の「FAST」を継続して使用することに伴い、財務会計システムも全面的には更改されない結果となりました。次年度より試行運用される内部統制関連では、リスク項目の洗い出しについて関係部局と検討を重ね、評価シートの確定に至りました。</p>	<p>○システム更改の有無にかかわらず、事務フローの見直しは断続的に取り組んでいきます。</p>
	<p>総合計画</p> <p>5-2-① 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます。</p>		
<p>基本政策</p> <p>0</p>			

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
4	<p>物品の有効活用</p> <p>○不用物品の種類等に応じ、効果的・効率的な売却方法を選択し歳入確保につとめます。</p> <p>* 不用物品売却 随時</p> <p>* 次年度の売却予定物品の把握 1月～3月</p>	<p>○ネットオークションにより、車両1台を売却しました。</p>	<p>○引き続き、費用対効果を考慮しながら、効果的・効率的な売却方法を選択し、歳入確保につとめます。</p>
	総合計画		
	5-2-① 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます。		
基本政策			
	0		

4. 中期目標(概ね今後4年間)

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など	スケジュール(工程)
1	<p>公金の安全かつ有利な運用</p> <p>○財政課と連携し、その時々金融情勢等に適応した多様な運用方法の可能性を検討します。</p>	継続して実施
	総合計画	
	5-2-① 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます。	
	基本政策	
	0	
2	<p>適正で効率的な会計事務の推進</p> <p>○研修等に対する各部局の意見等をフィードバックしながら、毎年度内容を工夫するなど、より効果的・効率的な庁内研修や情報発信等をめざします。</p>	継続して実施
	総合計画	
	5-2-① 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます。	
	基本政策	
	0	

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など	スケジュール(工程)
3	<p>新・財務会計システムの導入準備</p> <p>○関係部局と連携し、歳入歳出の事務フローや帳票類のあり方などを検討し、新財務会計システムの稼働に備えます。</p>	継続して実施
総合計画		
5-2-①	公正で効果的・効率的な市政運営を進めます。	
基本政策		
0		